

論文報告集、pp.161-164、2000.10.

#### 4. 卯月盛夫の論文リスト

- 1) まちづくりNPOの現状と今後の展開、公報、(社)日本公報協会、No.574、pp.14-17、2000.3.
- 2) ボトムアップ型の都市計画—ドイツにおける登録協会(e.V.)の果たす役割—、新時代の都市計画2、市民社会とまちづくり、ぎょうせい、pp.123-138、2000.5.
- 3) 公共建築への住民参加—その歴史的概観と今後の展望—、公共建築、(社)公共建築協会、Vol.42、No.165、pp.11-13、2000.7.

#### 5. 鎌田実の論文リスト

- 1) 操縦桿による車両運動制御の研究(第2報:左右方向の運動の制御及び前後との連携動作)、山崎一平、鎌田実、自動車技術会論文集、Vol.31、No.1、pp.75-81、2000.
- 2) 操縦桿による車両運動制御の研究(第3報:実験車両による検証)、山崎一平、鎌田実、自動車技術会論文集、Vol.31、No.1、pp.83-89、2000.
- 3) 秋田県鷹巣町におけるタウンモビリティ社会実験(車両とシステム運用に関する考察、鎌田実、秋山哲男、木村一裕、藤井直人、福祉のまちづくり研究会第3回全国大会概要集、pp.109-112、2000.
- 4) 要介護高齢者のモビリティと在宅サービス、藤井直人、秋山哲男、鎌田実、福祉のまちづくり研究会第3回全国大会概要集、pp.163-166、2000. (秋山論文に掲載)
- 5) 高齢者・障害者対応交通システムの研究(重度障害者のためのジョイスティック操縦自動車の試作)、鎌田実、志水俊晴、穴見浩彦、藤井直人、秋山哲男、第15回リハ工学カンファレンス講演論文集、pp.29-32、2000.
- 6) 片流れ路面が車いす利用者に強いる負担増の定量的評価、米田郁夫、鎌田実他、リハ工学カンファレンス講演論文集、pp.589-592、2000.
- 7) 海上交通のバリアフリー海外調査、鎌田実、日本舶用機関学会誌、Vol.35、No.8、pp.527-530、2000.
- 8) 社会システムの違いを踏まえた日本の福祉車両技術、鎌田実、日本機械学会講習会00-59、pp.41-46、2000.
- 9) 高齢者・障害者対応車両の現状、鎌田実、日本リハビリテーション工学協会自動車SIG第5回講習会、pp.51-57、2000.
- 10) 交通バリアフリーの現状と課題、鎌田実、日本機械学会第9回交通物流部門大会、No.00-50、pp.7-12、2000.
- 11) 高齢者の使用に適した移動媒体の研究、鎌田実、寺島義人、畝田真宏、日本機械学会第9回交通・物流部門大会講演論文集、No.00-50、pp.127-130、2000.
- 12) それは足から始まった:モビリティの科学、7. 4交通のバリアフリー技術、鎌田実、東大出版会、pp.289-297、2000.

#### 6. 木村一裕の論文リスト

- 1) 高齢社会において都市中心部に求められる諸機能に関する研究—タウンモビリティとコンパクトシティの可能性の検討—、浅井容子、伊藤蒼志広、今島健一、木村一裕、清水浩志郎、福祉のまちづくり研究会第3回全国大会概要集、pp.113-116、2000.7.
- 2) 地方都市におけるタウンモビリティの導入方策に関する研究—タウンモビリティの動向と地方新都市における適用について—、伊藤蒼志広、清水浩志郎、木村一裕、環境情報科学論文集、Vol.14、pp.183-188、2000.
- 3) 車いす走行におけるバリアフリー度の評価方法に関する研究、木村一裕、清水浩志郎、伊藤蒼志広、呉馨欣、土木計画学研究・論文集、Vol.17、pp.973-980、2000.
- 4) 視覚障害者交通におけるバリアフリー度評価、土木計画学研究・講演集、Vol.23(2)、pp.867-870、2000.

## 7. 磯部友彦の論文リスト

- 1) 都市バスにおける役割の類型化とそれに対応した路線機能改善策の検討、杉尾恵太、磯部友彦、竹内伝史、神谷孝弘、土木計画学研究・論文集、No.17、pp.757-764、2000.9.
- 2) コミュニティバス事業に対する利用者評価一日進市の公共施設巡回バスを事例に一、磯部友彦、都市計画論文集、No.35、PP.523-528、2000.11.
- 3) 地下鉄駅の昇降設備の配置に関する一考察一駅のユニバーサルデザイン化をめざして一、磯部友彦、福祉のまちづくり研究会第3回全国大会概要集、pp.193-196、2000.7.
- 4) 道路網形状を配慮したバス停勢力圏の設定法の開発、杉尾恵太、磯部友彦、竹内伝史、第11回日本都市計画学会中部支部研究発表会論文・報告集、pp.13-16、2000.9.
- 5) コミュニティバスの光と影、秋山哲男、磯部友彦、樋口民夫、道路、No.716、pp.33-39、2000.10.  
(秋山論文に掲載)
- 6) ユニバーサルデザインによるまちづくり・みちづくり、秋山哲男、磯部友彦、都築正、土木技術、Vol.55、No.10、pp.90-94、2000.10.  
(秋山論文に掲載)
- 7) コミュニティ公共交通計画の必要性と検討課題、磯部友彦、まちと交通-TTRI Letter、No.4、pp.1-4、2000.10.
- 8) GISを用いた公共輸送網の計画支援システムの構築一潜在需要の把握による路線評価について一、杉尾恵太、磯部友彦、竹内伝史、土木計画学研究・講演集、No.23(1)、pp.527-530、2000.10.
- 9) コミュニティバス利用者の交通行動実態一長久手町Nバスのルート別比較一、三輪浩文、磯部友彦、土木計画学研究・講演集、No.23(1)、pp.379-382、2000.10.
- 10) 高齢社会における交通システム整備の研究領域と緊急課題、秋山哲男、飯田克弘、磯部友彦他、土木計画学研究・講演集、No.23、pp.783-790、2000.11.  
(秋山論文に掲載)
- 11) 小型バスの導入実態とその効果に関する基礎的研究、杉尾恵太、磯部友彦、今村剛宏他、土木学会第55回年次学術講演会、講演番号IV-115、2000.9.
- 12) 海外におけるパラトランジットシステムの事例研究一トルコ国カイセリ市のドルムシユ交通システム一、Yulmaz Cihat (ユルマズ・ジハット)、磯部友彦、土木学会第55回年次学術講演会、講演番号IV-116、2000.9.
- 13) 小型バスの導入とその効果に関する基礎的研究、杉尾恵太、磯部友彦、今村剛宏他、土木学会中部支部平成11年度研究発表会講演概要集、pp.411-412
- 14) 現況調査による利用者から見たコミュニティバスの評価一長久手町Nバスを事例にして一、三輪浩文、磯部友彦、土木学会中部支部平成11年度研究発表会講演概要集、pp.413-414
- 15) トルコ庶民のパラトランジット・ドルムシユ交通システム(カイセリ市を事例に)、Yulmaz Cihat (ユルマズ・ジハット)、磯部友彦、土木学会中部支部平成11年度研究発表会講演概要集、pp.415-416

## 8. 飯田克弘の論文リスト

- 1) 複雑なJCT案内標識の評価とHPによる事前情報提供の効果検証、土木学会第55回年次学術講演会講演概要集第4部、pp.700-701、2000.9.
- 2) 側方障害物の形状が交通流に及ぼす影響、米川英雄、飯田克弘、森康男、土木学会第55回年次学術講演会講演概要集第4部、pp.40-41、2000.9.
- 3) 室内実験による運転者挙動分析へのプロトコル法の適用、池田武司、飯田克弘、森康男、土木学会第55回年次学術講演会講演概要集第4部、pp.134-135、2000.9.
- 4) 室内実験によるサク部の運転者挙動分析結果に基づく道路構造改善方針の検討、河井健、飯田克弘、森康男、山岸将人、野口雅弘、土木学会第55回年次学術講演会講演概要集第4部、pp.134-135、2000.9.
- 5) 交通費助成事業の評価に対する便益帰着構成表の適用、飯田克弘、西井禎克、土木学会第55回年次学術講演会講演概要集第4部、pp.212-213、2000.9.
- 6) 交通機能面から見たトンネル坑口のあり方に関する研究、松本晃一、野口雅弘、森康男、飯田克弘、池田武司、交通工学、Vol.35、No.1、pp.28-37、2000.1
- 7) 運転者の挙動と心理を考慮したトンネル坑口形状評価、池田武司、飯田克弘、森康男、第20回交通工

学研究発表会論文報告集、pp.37-40, 2000.10.

- 8) 利用者の評価・行動結果に基づく道の駅の基本施設・サービスのあり方に関する考察、飯田克弘、都市計画論文集、No.35、pp.421-426、2000.11.
- 9) 高速道路単路部における交通容量影響要因の基礎的研究、米川英雄、森康男、飯田克弘、土木計画学研究・論文集、No.17、pp.915-926、2000.11.
- 10) 街路空間再配分に基づいた地区交通管理計画手法に関する研究、塚口博司、飯田克弘、鶴藤武志、土木計画学研究・論文集、No.17、pp., 2000.11.
- 11) 利用者属性の影響を考慮した複雑なJCTにおける案内標識の評価、飯田克弘、窪田稔、森康男、土木計画学研究・講演集、No.23(1)、pp.719-722、2000.11.
- 12) 発展途上国の中規模都市における交通計画に関する一考察、小西泰之、塚口博司、飯田克弘、土木計画学研究・講演集、No.23(2)、pp.181-184、2000.11.
- 13) ドライビング・シミュレータを用いた追従挙動特性の研究、金子哲也、大口敬、飯田克弘、渡辺亨、土木計画学研究・講演集、No.23(2)、pp.801-804、2000.11.
- 14) プロトコル法を用いた運転者挙動分析結果に基づくサグ部の道路構造改善方針の検討、飯田克弘、池田武司、河井健、森康男、山岸将人、土木計画学研究・講演集、No.23(2)、pp.813-816、2000.11.

#### 9. 山田稔の論文リスト

#### 10. 藤井直人の論文リスト

- 1) 高齢者の屋外行動の安全を考慮した移動手段とまちづくり、藤井直人、高齢者の安全確保に関する調査研究報告書—日常生活圏の事故から高齢者を守るために—、財団法人長寿社会開発センター、pp.118-126、2000.3.
- 2) 先端技術と福祉交通、藤井直人、現代の交通—環境・福祉・市場—（税務経理協会）、pp.119-132、2000.6.
- 3) 要介護高齢者のモビリティと在宅サービス、藤井直人、秋山哲男、鎌田実、福祉のまちづくり研究会第3回全国大会概要集、pp.163-166、2000.7.
- 4) 高齢者の屋外における事故調査結果、藤井直人、第15回リハ工学カンファレンス、pp.73-76、2000.8.
- 5) 高齢者の自立維持と介護を支援する福祉用具、藤井直人、高分子学会誌、Vol.49、No.9、pp.640-643、2000.9.
- 6) 欧米における非緊急時患者移送の現状、藤井直人、国内外の交通バリアフリーの動向、第5回日本リハビリテーション工学協会自動車SIG講習会、pp.40-50、2000.11.

#### 11. 坂口陸男の論文リスト

- 1) STUDY CONCERNING THE COLORS OF TACTILE BLOCKS FOR THE VISUALLY HANDICAPPED VISIBILITY FOR THE VISUALLY HANDICAPPED AND SCENE CONGRUENCE FOR THOSE WITH ORDINARY SIGHT AND VISION -、Rikuo Sakaguchi、The 6th International Conference on Concrete Block Paving pp.1-9、2000.9.
- 2) 横断歩道へのゴム弾性舗装の適用例、坂口陸男他、第9回視覚障害リハビリテーション研究発表大会論文集、2000.6.
- 3) 各種舗装材料の車イス走行時の振動に関する基礎的検討、坂口陸男他、第54回土木学会年次学術講演概要集、2000.
- 4) 歩行者系ITS—HAMMYOロード・ボイス—、坂口陸男他、九州舗装技術講演会・中国建設技術発表会、pp.1-4、2000.